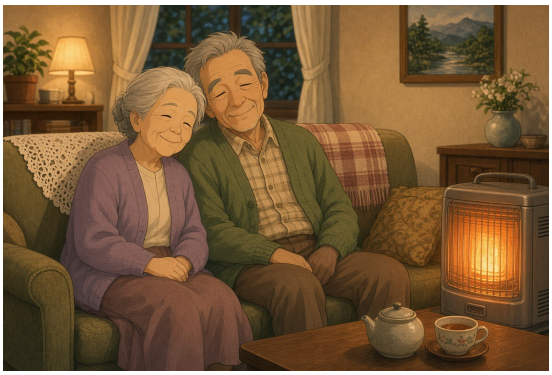
こんとれいる 今日の話題

2026年11月14日号｜令和8年11月14日（土曜日） 全15記事・新聞クイズ10問

01｜政治・暮らし

冬の電気・ガス代を支援！政府が6519億円の支出を決定



冬の光熱費を軽くするため、政府が新たな支援を決めました。

11月13日の閣議で、政府は2026年度の予備費から6519億円を支出することを決定しました。このうち約5200億円を、12月から来年2月までの電気・都市ガス料金の補助に充てます。

標準的な家庭では、3か月間で電気とガスを合わせて約7000円の負担軽減が見込まれています。また、LPガスや灯油を利用する家庭への支援などに使う地方交付金も用意されます。

冬は暖房や給湯に使うエネルギーが増えるため、光熱費は家計の大きな負担です。今回の支援は、物価高に悩む家庭にとって助けになると期待されています。

一方、国の予備費は災害など不測の事態にも備えるお金です。今回の支出によって、関連する予備費の残りは840億円となります。

暮らしを支えることと、将来に備えること。その両方が政治に求められています。

みんなで話そう：電気代やガス代が上がる中、家庭でどんな節約をしていますか？昔はどのように冬の暖を取っていましたか？

出典：FNNプライムオンライン・2026年11月13日
https://www.fnn.jp/articles/FujiTV/1151955

02｜経済・金融

日本の大手銀行が好調！3つの銀行グループが利益予想を引き上げ



日本の大手銀行が、今年度の利益予想を相次いで引き上げました。

11月13日の報道によると、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三井住友フィナンシャルグループ、みずほフィナンシャルグループの3社が、2027年3月期の利益予想を上方修正しました。

背景には、企業がお金を借りる動きが強まっていることや、金利の上昇によって銀行の貸し出し業務の収益が増えていることがあります。

長く低金利が続いた日本では、銀行に預金しても利息がほとんど付かない時代がありました。しかし、金利が上がると預金の利息が増える可能性がある一方、住宅ローンや企業の借入金の負担も大きくなります。

銀行がもうかることと、私たちの暮らしが豊かになることは、必ずしも同じではありません。

経済全体が元気になり、働く人の収入や生活の安心につながることが大切です。

みんなで話そう：昔、郵便局や銀行にお金を預けると、どれくらい利息が付いたか覚えていますか？

出典：ロイター通信・2026年11月13日
https://www.reuters.com/markets/asia/smfg-second-quarter-profit-falls-10-raises-annual-earnings-forecast-2026-11-13/

03｜経済・為替

円相場が1ドル160円台に！円安は家計にどんな影響を与える？



外国のお金と日本円を交換するときの割合である為替相場で、円安が進んでいます。

11月13日、円相場は1ドル160円を超える水準となりました。政府や財務省は急激な為替の動きに警戒を強めています。

例えば、海外から100ドルの商品を買う場合、1ドル120円なら1万2000円ですが、160円なら1万6000円が必要になります。

日本は原油や天然ガス、小麦など多くのものを海外から輸入しています。そのため、円安が続くと電気代や食料品などの価格に影響することがあります。

反対に、日本から海外へ商品を売る企業や、外国人観光客を迎える地域では、円安が有利に働く場合もあります。

政府が為替市場に介入することもありますが、世界中の投資家が売買する市場を思いどおりに動かすのは簡単ではありません。

円安も円高も、立場によって良い面と悪い面があるのです。

みんなで話そう：昔の円高・円安のニュースを覚えていますか？海外旅行に行った経験はありますか？

出典：ロイター通信・2026年11月13日
https://www.reuters.com/markets/us/japans-finance-minister-vows-action-yen-breaches-160-threshold-2026-11-13/

04｜政治・経済

物価が上がるだけでは豊かにならない！政府の会議で所得の成長を重視



日本の経済政策を話し合う政府の経済財政諮問会議で、物価と所得の関係が議論されています。

11月11日のロイター通信によると、民間議員からは、物価上昇率が日本銀行の目標である2%に達するだけでは十分ではなく、実際に人々の暮らしが良くなることが重要だという意見が示されました。

例えば、物の値段が3%上がっても、給料や年金などの収入が1%しか増えなければ、買える物の量は減ってしまいます。

反対に、物価の上昇以上に収入が増えれば、生活に余裕が生まれる可能性があります。

経済の世界では、物価の変化を考慮した所得を「実質所得」と呼びます。数字の上で収入が増えたかどうかだけでなく、実際にどれだけ買い物ができるかが大切なのです。

政府には、企業の成長だけでなく、家計が景気回復を実感できる政策が求められています。

みんなで話そう：昔の給料や物価を覚えていますか？給料が上がってうれしかった思い出はありますか？

出典：ロイター通信・2026年11月11日

https://www.reuters.com/world/asia-pacific/japan-advisors-urge-focus-sustaining-growth-after-inflation-hits-boj-goal-2026-11-11/

05｜国際・外交

ウクライナ和平交渉にヨーロッパも参加へ！平和への道を探る



ロシアとウクライナの戦争を終わらせるための話し合いに、新しい動きが出ています。

11月13日の報道によると、ヨーロッパ側は今後の和平交渉に、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、ポーランドの5か国とEUの代表が関わる方針をまとめました。

これまでの交渉では、アメリカが仲介役を担ってきました。しかし、ウクライナの安全はヨーロッパ全体の安全にも深く関わっています。

ヨーロッパの国々は、自分たちの将来に関係する重要な決定には、当事者として参加する必要があると考えています。

一方、ロシア側は、和平だけでなくヨーロッパ全体の安全保障の仕組みも話し合うべきだと主張しています。

ウクライナの領土をどう扱うかなど、難しい問題はまだ解決していません。交渉への参加が決まったからといって、すぐに戦争が終わるわけではありません。

それでも、対話を続けることは平和に向けた大切な一歩です。

みんなで話そう：戦後の日本が復興していく中で、平和のありがたさを感じた出来事はありますか？

出典：ロイター通信・2026年11月13日

https://www.reuters.com/world/europes-security-cannot-be-part-ukraine-peace-talks-eu-leaders-say-2026-11-13/

06｜国際・環境

世界の温暖化対策に新たな資金！トルコへ約16億ドルの融資



トルコで開かれている国連の気候変動会議「COP31」に関連して、温暖化対策を進めるための大きな資金支援が発表されました。

11月12日、アジアインフラ投資銀行（AIIB）は、トルコに対して16億ドルの気候政策向け融資を行うことで合意しました。

この資金は、再生可能エネルギーの普及や温室効果ガスの削減、水不足に備える農業などを支える政策に使われる予定です。

トルコでは、太陽光や風力発電の導入を進めるほか、水の少ない地域で農作物を育てる方法の改善も目指しています。

温暖化対策というと、二酸化炭素を減らすことが注目されます。しかし、暑さや干ばつなどの影響に備えることも重要です。

また、環境を守るためには大きな費用が必要になります。国際社会では、豊かな国と発展途上の国がどのように負担を分け合うかも課題です。

世界の環境問題は、国境を越えて協力することが欠かせません。

みんなで話そう：昔と今で、雨の降り方や夏の暑さに違いを感じますか？

出典：ロイター通信・2026年11月12日

https://www.reuters.com/sustainability/cop/cop31-host-turkey-aiib-strike-record-16-billion-climate-policy-deal-2026-11-12/

07｜スポーツ・大相撲

九州場所は大混戦！熱海富士が初黒星、1敗に9人が並ぶ



福岡国際センターで開催されている大相撲九州場所は、11月13日に6日目を迎えました。

前日まで幕内でただ一人の全勝だった関脇・熱海富士が、朝乃山に寄り切りで敗れ、初黒星を喫しました。

一方、横綱・大の里は伯乃富士を押し倒して5勝1敗。大関・霧島も白星を挙げ、5勝1敗となりました。

これにより、幕内では1敗の力士が9人並ぶ大混戦となっています。

横綱・豊昇龍は高安を寄り切って3勝3敗とし、連敗を3で止めました。

大相撲は15日間の勝負です。序盤で負けても後半に巻き返す力士がいれば、好調だった力士が途中から苦戦することもあります。

昭和の時代には、大鵬と柏戸、北の湖と輪島、千代の富士など、人気力士たちの対決が多くの人を楽しませました。

今年の九州場所も、最後まで目が離せない展開になりそうです。

みんなで話そう：大相撲で好きだった力士は誰ですか？昔、家族で相撲中継を見ていましたか？

出典：日刊スポーツ・2026年11月13日
https://www.nikkansports.com/battle/sumo/news/202611130001766.html

---

08｜スポーツ・バスケットボール

神戸ストークスで代役選手が奮闘！努力を重ねる大切さ



兵庫県を拠点とするプロバスケットボールチーム「神戸ストークス」で、選手の奮闘が話題になっています。

11月12日、サンテレビは、代役として役割を担った中島選手の活躍を伝えました。

スポーツの世界では、いつも同じ選手が試合に出られるとは限りません。けがや体調、試合の状況によって、普段とは違う選手が重要な役割を任されることがあります。

そんなときに力を発揮するためには、日頃から練習を続け、準備をしておくことが大切です。

バスケットボールは、5人の選手がコートに立ち、仲間と協力して得点を競う競技です。得点を決める選手だけでなく、守備やパスでチームを支える選手も欠かせません。

昭和の学校でも、バスケットボールは体育の授業や部活動で親しまれてきました。

目立つ人だけではなく、陰で努力する人にも拍手を送りたいものです。

みんなで話そう：学生時代に好きだった球技は何ですか？部活動で頑張った思い出はありますか？

出典：サンテレビ・2026年11月12日
https://www.sun-tv.co.jp/suntvnews/news/news_category/culture/

09｜科学・宇宙

日本の探査機が火星の月へ！2031年に試料を地球へ持ち帰る計画



日本の宇宙開発で、壮大な挑戦が進んでいます。

宇宙航空研究開発機構（JAXA）は、10月に火星の衛星「フォボス」を調べる探査機を打ち上げました。

この計画は「MMX」と呼ばれ、火星の周りを回る小さな天体から岩石や砂などの試料を採取し、地球へ持ち帰ることを目指しています。

探査機は2027年に火星付近へ到着し、2031年に試料を地球へ届ける計画です。

火星にはフォボスとダイモスという二つの衛星があります。これらがどのように生まれたのかは、まだ十分に分かっていません。

持ち帰った試料を詳しく調べることで、太陽系が生まれた頃の様子を知る手がかりになると期待されています。

昭和44年にはアメリカのアポロ11号が月面着陸に成功し、世界中の人々を驚かせました。

あの頃は夢のようだった宇宙探査が、今ではさらに遠い火星の周辺へと広がっています。

みんなで話そう：アポロ11号の月面着陸を覚えていますか？テレビで見た宇宙のニュースで印象に残っているものはありますか？

出典：ロイター通信・2026年10月19日（継続中の宇宙計画）

https://www.reuters.com/science/japan-launches-mission-return-samples-mars-moon-2026-10-19/

10｜科学・環境

人工衛星がごみ処分場のガスを発見！宇宙から地球環境を守る



地球の環境を守るために、宇宙からの観測が役立っています。

11月7日のロイター通信は、トルコのごみ埋立処分場から出るメタンガスを、人工衛星が観測した研究を伝えました。

メタンは、二酸化炭素と同じように地球温暖化に関係する気体です。生ごみなどの有機物が酸素の少ない場所で分解されると発生することがあります。

ごみ処分場では、メタンを集めて発電に利用することもあります。しかし、設備の状態によってはガスが外へ漏れてしまう場合があります。

人工衛星を使えば、地上からでは見つけにくいガスの発生場所を広い範囲で調べられます。

研究者は、こうした観測を利用して、ガス漏れの対策を進めることができると考えています。

昔は、ごみを燃やしたり埋め立てたりすることが中心でしたが、今では分別やリサイクル、エネルギー利用など、処理の方法も変化しています。

身近なごみの問題が、宇宙技術と結びついているのです。

みんなで話そう：昔のごみ収集はどんな方法でしたか？家庭でごみを燃やしていた時代を覚えていますか？

出典：ロイター通信・2026年11月7日

https://www.reuters.com/sustainability/cop/cop31-comes-turkey-satellites-reveal-landfill-methane-problem-2026-11-07/

11｜兵庫・地域文化

相生市で「世相かかし」！手作り人形が今年の話題を表現



兵庫県相生市で、今年の出来事や話題の人物などを表現した「世相かかし」が注目されています。

11月13日、サンテレビがその様子を伝えました。

かかしといえば、田んぼや畑に立てて鳥などから農作物を守る道具です。しかし、近年は地域の人たちが工夫を凝らし、人物や流行を表現する作品としても親しまれています。

世相かかしは、その年に起きた出来事や社会の雰囲気を、ユーモアを交えて振り返ることができるのが魅力です。

新聞やテレビで話題になった出来事を人形にすると、難しいニュースでも身近に感じられることがあります。

また、布やわら、古い衣類などを利用して作る楽しさもあります。

昭和の農村では、かかしは秋の田園風景に欠かせない存在でした。今では地域の文化や人々の交流を生み出す役割も果たしています。

みんなで話そう：昔、田んぼでかかしを見たことはありますか？今年の出来事をかかしにするとしたら、何を作りたいですか？

出典：サンテレビ・2026年11月13日
https://www.sun-tv.co.jp/suntvnews/news/news_category/region/

12｜兵庫・冬の備え

但馬で除雪機動隊が出発！雪国の暮らしを守る冬の準備



兵庫県北部の但馬地域では、冬の雪に備える準備が進んでいます。

11月13日、豊岡市で除雪機動隊の発隊式が行われたことをサンテレビが報じました。

但馬地域は、兵庫県の中でも雪が多く降る地域です。冬になると道路に雪が積もり、車の通行や通勤、通学などに影響が出ることがあります。

除雪車は道路の雪を取り除き、人や車が安全に通れるようにする大切な役割を担っています。

特に、救急車や消防車が通る道路を確保することは、地域の暮らしを守るうえで重要です。

同じ兵庫県でも、尼崎や神戸の市街地では雪が少ない一方、但馬では積雪への備えが欠かせません。

昔は人の手で雪かきをすることが多く、雪の多い地域では家族や近所の人たちが協力して道を確保していました。

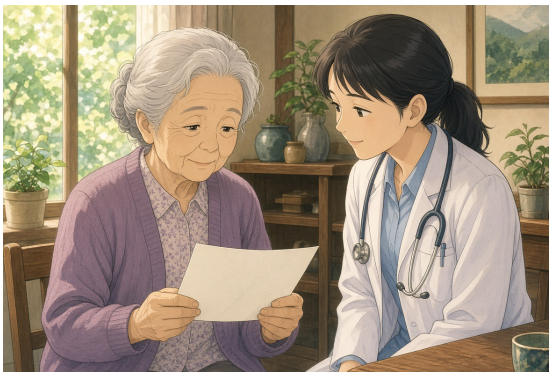
冬を迎える前の準備には、地域の知恵と支え合いが生きています。

みんなで話そう：大雪が降ったときの思い出はありますか？昔はどんな道具で雪かきをしていましたか？

出典：サンテレビ・2026年11月13日
https://www.sun-tv.co.jp/suntvnews/news/news_category/region/

13｜季節・暮らし

11月14日は「世界糖尿病デー」！健康を考えるきっかけに



11月14日は、国際的に糖尿病への理解を深める「世界糖尿病デー」です。

糖尿病は、血液の中のブドウ糖が多い状態が続く病気です。食事や運動、体質などさまざまな要因が関係しています。

糖尿病にはいくつかの種類があり、すべてが生活習慣だけで起こるわけではありません。

血糖値が高い状態が長く続くと、血管や神経などに影響が出ることがあります。そのため、健康診断を受けたり、必要に応じて医師の指導を受けたりすることが大切です。

毎日の生活では、無理のない運動、規則正しい食事、十分な睡眠などが健康づくりにつながります。

ただし、食事制限や運動の方法は、年齢や体の状態によって適切な内容が違います。特に持病がある人は、自己判断で大きく生活を変えず、医療者と相談することが重要です。

健康について話し合うことは、自分や家族の体を大切にするきっかけになります。

みんなで話そう：昔から健康のために続けている習慣はありますか？散歩や体操など、好きな運動は何ですか？

出典：国際連合・世界糖尿病デーに関する一般情報
https://www.un.org/en/observances/diabetes-day

14｜季節・食文化

みかんがおいしい季節！冬の食卓を彩る日本の果物



秋が深まり、冬が近づくと、店頭にはみかんが多く並ぶようになります。

日本では、温州みかんが冬の代表的な果物として親しまれてきました。

みかんは手で皮をむきやすく、食後やおやつに気軽に食べられるのが魅力です。ビタミンCなどの栄養素も含まれています。

日本の主な産地には、和歌山県、愛媛県、静岡県などがあります。地域によって品種や収穫時期、味わいにも違いがあります。

昭和の家庭では、冬になると箱いっぱいのみかんを買い、こたつのそばに置いておく光景もよく見られました。

家族が集まってテレビを見ながらみかんを食べたり、皮を長くつなげてむく遊びをしたりした人もいるでしょう。

最近では甘さを測って選別した商品なども増えていますが、昔ながらの冬のみかんには特別な懐かしさがあります。

みんなで話そう：みかんは一日に何個くらい食べていましたか？皮を一続きにむくことはできますか？

出典：日本の果樹栽培・季節の食文化に基づく一般コラム

15｜昭和の思い出

昭和の冬、湯たんぽを覚えていますか？布団を温めた懐かしい道具



寒い冬の夜、布団に入る前に湯たんぽを用意した思い出はありませんか。

湯たんぽは、容器の中にお湯を入れ、その温かさで布団や足元を温める道具です。

昔は金属製の湯たんぽが広く使われていました。家族が順番にお湯を入れたり、布で包んだりして、寒い夜に備えていました。

電気毛布やエアコンが一般的になる前は、火鉢やこたつ、あんかなど、さまざまな暖房道具が暮らしを支えていました。

湯たんぽは今でも使われていますが、熱い状態で直接肌に触れ続けると、低温やけどなどの危険があります。厚手のカバーを使い、就寝中の長時間の接触を避けるなど、安全への配慮が必要です。

便利な暖房器具が増えた現代でも、昔の道具には工夫や知恵が詰まっています。

家族が温かい布団を用意してくれた記憶も、冬の大切な思い出の一つかもしれません。

みんなで話そう：昔、湯たんぽや豆炭あんかを使っていましたか？冬の夜、布団を温めるためにどんな工夫をしていましたか？

出典：昭和の生活文化・暖房器具の変遷に関する一般コラム

今日の新聞クイズ・全10問

第1問 政府が冬の光熱費支援のために決めた支出額は？

① 約65億円 ② 約6519億円 ③ 約10兆円

第2問 日本の大手銀行が利益予想を引き上げた背景の一つは？

① 金利の上昇 ② 銀行の全面休業 ③ お札の廃止

第3問 11月13日に円相場が超えた水準は？

① 1ドル80円 ② 1ドル120円 ③ 1ドル160円

第4問 ウクライナの和平交渉への参加方針をまとめたのは？

① ヨーロッパの国々 ② 南極の研究者 ③ 宇宙飛行士

第5問 COP31で話し合われている主な問題は？

① 地球温暖化 ② プロ野球のルール ③ 新幹線の座席

第6問 九州場所6日目に初黒星を喫した力士は？

① 熱海富士 ② 千代の富士 ③ 大鵬

第7問 日本の探査機が試料を持ち帰ろうとしている天体は？

① 太陽 ② 火星の衛星フォボス ③ 北極星

第8問 兵庫県相生市で話題になっている手作り作品は？

① 世相かかし ② 氷の城 ③ 巨大な時計

第9問 11月14日は何の国際的な記念日？

① 世界糖尿病デー ② 世界海の日 ③ 世界郵便デー

第10問 昭和の冬、布団を温めるために使われた道具は？

① 扇風機 ② 湯たんぽ ③ 冷蔵庫

クイズ正解（進行者用）

第1問：② 約6519億円

第2問：① 金利の上昇

第3問：③ 1ドル160円

第4問：① ヨーロッパの国々

第5問：① 地球温暖化

第6問：① 熱海富士

第7問：② 火星の衛星フォボス

第8問：① 世相かかし

第9問：① 世界糖尿病デー

第10問：② 湯たんぽ

出典確認：2026年11月14日早朝。主に11月11〜13日の報道を使用し、宇宙開発など一部は継続中の話題を採用しています。季節・昭和の回想記事は一般的な生活文化に基づくコラムです。

今日の新聞クイズ・全10問

第1問 政府が冬の光熱費支援のために決めた支出額は？

① 約65億円 ② 約6519億円 ③ 約10兆円

第2問 日本の大手銀行が利益予想を引き上げた背景の一つは？

① 金利の上昇 ② 銀行の全面休業 ③ お札の廃止

第3問 11月13日に円相場が超えた水準は？

① 1ドル80円 ② 1ドル120円 ③ 1ドル160円

第4問 ウクライナの和平交渉への参加方針をまとめたのは？

① ヨーロッパの国々 ② 南極の研究者 ③ 宇宙飛行士

第5問 COP31で話し合われている主な問題は？

① 地球温暖化 ② プロ野球のルール ③ 新幹線の座席

第6問 九州場所6日目に初黒星を喫した力士は？

① 熱海富士 ② 千代の富士 ③ 大鵬

第7問 日本の探査機が試料を持ち帰ろうとしている天体は？

① 太陽 ② 火星の衛星フォボス ③ 北極星

第8問 兵庫県相生市で話題になっている手作り作品は？

① 世相かかし ② 氷の城 ③ 巨大な時計

第9問 11月14日は何の国際的な記念日？

① 世界糖尿病デー ② 世界海の日 ③ 世界郵便デー

第10問 昭和の冬、布団を温めるために使われた道具は？

① 扇風機 ② 湯たんぽ ③ 冷蔵庫

クイズ正解（進行者用）

第1問：② 約6519億円

第2問：① 金利の上昇

第3問：③ 1ドル160円

第4問：① ヨーロッパの国々

第5問：① 地球温暖化

第6問：① 熱海富士

第7問：② 火星の衛星フォボス

第8問：① 世相かかし

第9問：① 世界糖尿病デー

第10問：② 湯たんぽ

出典確認：2026年11月14日早朝。主に11月11〜13日の報道を使用し、宇宙開発など一部は継続中の話題を採用しています。季節・昭和の回想記事は一般的な生活文化に基づくコラムです。